

Press Release

2003年6月17日

株式会社ジャストシステム

SENDMAIL株式会社

**ジャストシステムとSENDMAIL、
電子メールのリスク管理ソリューションで協業
情報セキュリティポリシーに則して、簡単な操作で
メール・ログ自動保存、リスクメール検出、情報漏えいを防止**

株式会社ジャストシステム(本社：徳島市、代表取締役社長：浮川和宣)と、SENDMAIL株式会社(本社：東京都中央区、社長：小島國照)は、情報セキュリティを重視した、企業や自治体向け電子メールのリスク管理ソリューションの提供で協業し、ジャストシステムのリスクメール検出ツール「SEQRIAR Mail (セキュリアメール)」を組み合わせたソリューションと、SENDMAILのメッセージング製品およびセキュリティ・フィルタ製品を、本日より提供開始いたします。

両社では、共同セミナー、販売キャンペーンの実施などを計画しており、初年度 100 システムの販売を見込んでいます。

電子メールがミッションクリティカルな情報インフラとなった今日、社内の機密情報や顧客情報の漏えい、私用メールの増加など、そのリスクが大きな問題となりつつあることから、メール・ログ保存をはじめ、企業の電子メール管理責任が高まっています。また、メールが企業の重要な行動記録となり、公式文書としての重要性が認識されつつあることから、ウィルス対策などと同様に、企業の情報ポリシーに基づいて、適切にメールを保管・管理する必要性が高まっています。

ジャストシステムとSENDMAILは、簡単な操作で電子メールのログを自動保存し、ログを分析することで、リスクとなるメールを検出できる電子メールソリューションを提供します。インターネットメールサーバーのトップシェアを持つ Sendmail 製品群と、ジャストシステムの先進の自然言語処理技術を搭載した「SEQRIA Mail」を組み合わせることにより、添付ファイルも含む電子メールを自動保存、保存メールを監視・分析、情報の不正流出や不適切メールの送信を抑止するなど、電子メールの監査に役立つ企業の情報セキュリティポリシーに則したメールシステムの構築が可能となります。安定したメールシステム運用と、業務における安全なメール利用環境を実現します。

SENDMAILのメッセージング製品

Sendmail Switch をベースに、SMTP 認証機能、および TLS(Transport Layer Security) による暗号化機能などによりセキュアなメール送受信環境を提供し、各種設定や運用管理を SSL に対応したブラウザベースの GUI 画面より簡単に行えるのが特長です。

さらに、リスク管理ソリューションとして、添付ファイルも含めて送受信メールを自動的にコピーして保存する「Message Copier」をはじめとする各種フィルタ製品が特に有効で、これらすべてを一括管理可能なことから、確実なセキュリティ対策を実施できます。

ジャストシステムの「SEQRIA Mail」

ジャストシステムの ConceptBase 技術により、これまで困難だったメール内容を判断し、分類・保存・監視を行い、また、そのメール・ログから、リスクメールの抽出・分析を可能とするシステムです。企業ごとに設定したプロファイル（抽出基準）や規制語句に基づいて、メールの中から、問題のあるメールを自動的に抽出します。単に「Confidential」や「重要」、「極秘」などのキーワード検索のシステムでは検出できない、ニュアンスや内容類似、概念からの検知など、高度な分析を行うことができます。

読者からのお問い合わせ

株式会社ジャストシステム
インフォメーションセンター
TEL： 03-5412-3939(東京) 06-6886-9300(大阪)

センドメール株式会社
担当：中村賢生
TEL： 03-5524-2338 FAX： 03-5524-2438
marketing-japan@sendmail.com

報道関係者様お問い合わせ

株式会社ジャストシステム
広報 IR 室 高橋洋
TEL： 03-5412-3952
prg@justsystem.co.jp

センドメール株式会社

担当：中村賢生

TEL： 03-5524-2338 FAX： 03-5524-2438

marketing-japan@sendmail.com

添付資料

センドメールのメッセージング製品について

オープンソースの「sendmail」をベースとして各機能を提供する以下 4 つの製品があります。

稼動 OS：Red Hat Linux、SuSE Linux(United Linux)、MIRACLE LINUX、Solaris、AIX、Windows NT/2000

【1】Sendmail Switch

大規模、高信頼性を求めるユーザーのためのメール配送パッケージです。

メール転送エンジン「Managed Switch MTA」と、管理を行う「Multi Switch Console」から構成され、監視・レポート・警告機能、フェイルオーバー機能などを提供します。

(1)Sendmail Multi Switch：複数の MTA を一括管理し、拡張性と信頼性を実現

(2)Sendmail Single Switch：拠点や部門に適した MTA

プラグイン・フィルタにより、以下のオプション機能を追加可能です

- ・ Message Copier
：メール監査などの用途で、メールをコピーしてアーカイブ
- ・ MIME Attachment Filter
：添付書類のチェックと配送のコントロール
- ・ Message Appender
：定型文、添付ファイルを自動添付(法的な免責、マーケティングツールとして)
- ・ Anti-Virus Filter
：送受信メールのウィルス対策フィルタ
- ・ Flow Control Filter
：送受信メールの流量を監視、コントロール(DOS 攻撃、スパムからサーバを守る)

【2】Sendmail Advanced Message Server

MTA に、POP3、IMAP などを組み合わせた製品。

メッセージストア(データベース)は拡張性が高く、また、1つのメッセージストアでローカル、リモートいずれの環境からでも、高度なセキュリティを確保しつつメールアクセス可能です。

プラグイン・フィルタにより、以下のオプション機能を追加可能です

- ・ Sendmail Mobile Message Server
: Web ブラウザ、i モードおよび WAP 対応携帯端末からメールサーバにアクセス
- ・ Intelligent Inbox
: 一般ユーザーが設定可能な、サーバーサイドフィルタ

【3】 Sendmail Directory Server LDAP サーバ

【4】 Sendmail HVMS

顧客とのダイレクト・コミュニケーションやメールマガジン配信など、同時性と信頼性が要求される大規模メール高速配送用ソリューション

販売パートナーは、以下をご覧ください

<http://www.sendmail.com/jp/partner/>

SEQRIAR Mail について

【特長】

【1】 送信時のメールを自動解析・分類し、リスクメールの存在を知らせます。

- ・ プロファイルによる抽出
- ・ 規制語リストによる抽出・送信時にメールは「プロファイル」と「規制語句」によりリスクメールを自動抽出します。
- ・ 抽出されたリスクメールは「危険」「警戒」「注意」「規制語」に分類され、画面に表示されます。また同時にプロファイルのカテゴリーに自動分類されています。

【2】 送受信メールなど蓄積メールの自然文検索や統計分析を提供します。

- ・ 自然文による概念類似検索
- ・ プロファイル、規制語句による分析
- ・ 日時、送信者、宛先、ヘッダー・メールサイズ、添付ファイルでの分析
- ・ 送信メール・ログは、自動的に収集されます。送信時に抽出されたリスクメールと規制

語句でのアラームを表示でき、自然文での類似検索では機密文章や漏えいした文章そのものを検索キーとして利用できます。日付、送信者、宛先、ヘッダー・メールサイズ、添付ファイル有無による分析も素早く対応できます。

【対応メール】

・対象メール

： eml 形式メールファイル、POP3 で取得できるメール、 m-box 形式で取得するメール (Shuriken 形式)

・対象データ

： メール本文、添付ファイル

・対応フォーマット (添付ファイル)

： zip、lzh(アーカイブ)

一太郎、Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft PowerPoint 、 Lotus 1-2-3

、
花子、Adobe PDF、、 Lotus Freelance、テキスト、HTML、RTF、
富士ゼロックス DocuWorks、住所録ファイル (一太郎/楽々はがき)

DocuWorks 文書への対応には、別途 DocuWorks 用文書フィルタが必要です。文書フィルタは富士ゼロックス株式会社およびジャストシステムのホームページにて提供していません。

【価格体系】 管理対象メール ID 数により以下の価格体系になります。

50 クライアント	50 万円	100 クライアント	100 万円
200 クライアント	180 万円	300 クライアント	260 万円
500 クライアント	350 万円	700 クライアント	420 万円
1000 クライアント	500 万円	2000 クライアント	900 万円

年間保守料金が別途定価の 15%必要です。

プロファイルカスタマイズ、導入コンサルティングも行います。

【推奨動作環境】

既存のメールシステムにそのまま付加することができます。

別途、SEQRIA 専用のサーバが必要です。

OS : Windows NT Server 4.0 (Service Pack 6a 以上)

Windows 2000 Server(Service Pack 2 以上)

CPU : Pentium 4 1.2GHz

メモリ : 512MB 以上

画面：256 色以上

販売は、株式会社ジャストアビーム（本社：東京都港区、代表取締役社長：加藤彰）が行っています。

米国におけるメール保存に関する法規制と罰則の実例

米国の金融機関、証券会社は、3年間のメールによる全通信の保存が義務付けられており、最新の2年分は即座にアクセスできる場所に保存することが義務付けられています。2002年12月には、メールの保存を怠った証券会社5社は、SEC(米証券取引委員会)から825万ドルもの罰金を課せられたことが報道され、日本国内でも同様の法制化が進行しつつあります。

電子メールの重要性の高まり 出典：Gartner グループ

- ・ビジネスマンの80%が「コミュニケーション手段として、電話より電子メールの方が価値が高い」と考えている。
- 74%は、電話よりも電子メールが使えない方が困難だと考えている。
- ・42%のビジネスユーザが休日中にもメールをチェック
- ・53%のビジネスユーザが1日に6回以上メールをチェック

ジャストシステムについて

<http://www.justsystem.co.jp/>

ジャストシステムは、一貫して「情報」の価値に注目し、人と情報を結ぶ理想のコンピューティング環境を実現すべく、ソフトウェアの開発を続けています。コミュニケーションに必須である“ことば”をコンピュータで扱うための研究を続け、技術的に優位性のある製品を提供しています。日本語ワープロソフト「一太郎」や、日本語入力システム「ATOK」、最先端の言語処理技術を駆使した「ConceptBase」などが高い評価を受けています。昨年の10月より独自のフィルタリング手法により電子メールを自動的に収集・分類・分析し、企業の情報漏えいを防ぐ、リスクメール検出ツール「SEQRIA Mail」を発売しています。

SENDMAIL について

<http://www.sendmail.com/>

<http://www.sendmail.com/jp/>

Sendmail 社(Sendmail,Inc. 本社：カリフォルニア州エメリビル)は、オープンソースのメール配送エージェント(MTA：Mail Transfer Agent)の「sendmail」を開発したエリック・オールマン (Eric Allman) と、Sybase 社や Integrated Systems 社で重役ポストを歴任したソフトウェア業界のベテラン、グレッグ・オルソン (Greg Olson) によって 1998 年に設立されました。

2000 年には、事業拡大のために、デイブ・アンダーソン (Dave Anderson) が社長兼 CEO に就任。Amdahl Corporation 社の元 CTO 兼上席副社長であったアンダーソンは、メインフレーム専門メーカーだった Amdahl 社を、ソフトウェアやサービスを手がけるベンダーへと見事に路線転換させた実績を持ちます。

Sendmail 社は非公開企業で、出資元としては、Morgan Stanley Dean Witter Private Equity、Chase H&Q、Robertson Stephens、Red Hat、Intel IA64 Fund、Novell、Adobe、Network Appliances、Network Associates、ANT、Trans Cosmos などのベンチャキャピタル投資者、企業投資者および一般投資家が名を連ねています。従業員は 180 人を超え、英国、ドイツ、フランス、および東京(アジア太平洋地域)に拠点を擁し、日本法人は、2003 年 1 月に設立されました。商用版「Sendmail」は、欧米で約 3 万ライセンス、アジアで約 1 万ライセンスを出荷しています。